2021年（令和3年）9月30日（木曜日）発行　鴨池中学校だより(5)　九月号　長子配布

鴨池中だより

鴨の中の　一つの鴨を　見てゐたり

校訓　自律　協同　根性

時差登下校と分散授業への挑戦

今月、コロナ禍において、まん延防止等重点措置の対象となった鹿児島市、本校でも市教育委員会の方針を受け、感染症対策をこれまで以上に重視しつつ、学びの保障との両立を図るため、週替りで、様々な変更・改善を加えた新しい取組が行われました。オンラインでのリモートー集会はもちろん、密を避ける工夫が授業をはじめとする学校生活の色々な場面で、実行されることになりました。

☆時差登下校

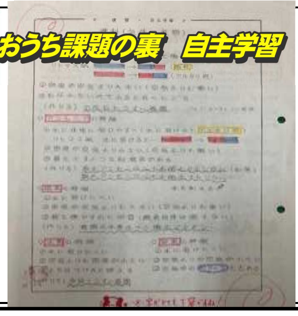
名簿順で学級を前半・後半に分けて、午前登校組と午後から登校組と交替で学校に入ることで、一つの教室での密を避けることにしました。特に食事の時のリスクが叫ばれていましたので、黙食はできているとわかった上で念には念を入れて、給食時間にも通常時の半数しか会さないレベルまで制限しました。これだけでなく、午前登校組は正門から下校して一斉にならない、よう配慮しました。また、時差により、待機あるいは早く下校したことで生じた家庭での時間を有効活用してもらうため、おうち課題を出し、学校ホームページで解答を確認・採点して、学習時間を確保するオンライン的な取組も一週間実施できました。

☆分散授業

さらに、できる所からの挑戦として、一人の教員が２教室の生徒に授業を行う分散授業も行いました。オンラインで一方の教室は大画面ＴＶで映す形や教員が時間で行き来する形もやってみました。

分散給食(廊下配膳→2教室へ)

教員代わりの大画面TV


おうち課題の裏　自主学習

今年もリモートで２学期始業式

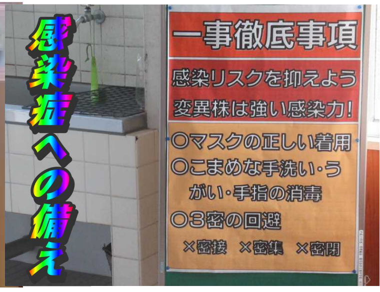
密を回避する必要から、集会はPC室からのリモートでの開催が当たり前のこととなっています。今年の２学期始業式も同様です。情報教育担当の先生方を、生徒会メンバーがサポートする形式が定着しています。

⇒

3年授業　調理室活用!

正門からの時差下校

近づく生徒会選挙


感染症への備え

◎９月は、まん防に合せた臨時的な取組になったこともあり、いつの間にか時が過ぎている印象でした。

時差分散登校

朝の清掃活動　中庭

◎いつもの生徒のボランティアに代わって先生方による朝の清掃活動がありました。

保護者アンケート（1学期末）の結果

保護者の皆様からご回答いただきましたものの抜粋を掲載します。いただいたご意見等を参考に、今後の改善等に努めていきたいと考えています。　評価の判断基準（５…よい　４…ややよい　３…やや不十分　２…不十分　１…わからない）　〔%〕

項　目	5	4	3	2	1
A　家読に取り組んだり,図書館に出かけるなどして,読書に親しませましたか	11.7	25.0	30.1	33.2	0.0
B　家庭内あいさつや一家団欒の食事などを通して親子のふれあいを深めましたか	44.9	41.5	12.8	6.8	0.0
C　ﾉｰﾃﾚﾋﾞﾃﾞｰを設定するなど,90分以上の家庭学習の時間を確保させましたか	11.1	28.4	32.6	28.0	0.0
D　机周りの整理整頓や前日準備等,家庭での学習環境を整えるよう声をかけましたか	25.8	38.6	26.5	9.1	0.0
E 朝食を毎日食べさせたり,睡眠時間を十分確保する等規則正しい生活をさせましたか	45.5	35.3	16.9	2.3	0.0
F　疾病治療に積極的に取り組ませるなど健康管理意識を身につけさせましたか	42.1	44.7	12.0	1.1	0.0
G　清掃等の家事を担わせるなど,家族の一員としての自覚を持たせましたか	23.3	36.5	39.2	6.0	0.0
H　進路目標や学習状況等について,進路情報もとに親子で会話ができましたか	31.6	44.0	21.0	3.4	0.0

〔分析〕昨年と比べると，B 家庭内挨拶ふれあい　E 生活習慣の評価　F 健康管理　がよい評価の数値が増え，コロナ禍でも親御さんの子どもへの働きかけがよくなった様子がはっきりと見られ，ありがたいです。反対にＣやＤの学習に関する数値が低い評価になってしまっています。日常的な声かけからよろしくお願いします。

〔自由記述から〕○あいさつをしても返してくれない「先生」がいるらしいです。○仕事や進学についてもう少し具体的な話が学校からあるといいなと思います。○授業以外に生徒指導，部活動など，いつも感謝しています。○PTAや学校行事の案内は早めに家庭に届くといいと思います。働く親にとって平日休みをとるには前月の申請など必要。早めに案内を出し，出欠をとる場合は〆切を明記し，近くなったらﾒｰﾙでの回答催促とする形で。

日	曜	１０月（神無月・October)の行事予定
		この時期恒例のスポーツ教室は本年度もありません。
		〃　PTA ﾏﾙｼｪ(ﾊﾞｻﾞｰ)も　〃
		PTA 生活部主導のあいさつ運動(2 年)は中止
1	金	生徒会立会演説⑤役員選挙⑥　英検
4	月	職員会議のため5時間授業
6	水	全校朝会　市郡総体駅伝
8	金	第 75 回体育大会
9	土	土曜授業
13	水	学年朝会
15	金	職員研修
20	水	生徒集会
22	金	保健教室(3年血液講話)⑥
23	土	PTAリサイクル活動
25	月	学級生徒会・専門部長会⑥
27	水	学年朝会　市英語ｽｷｯﾄｽﾋﾟｰﾁｺﾝﾃｽﾄ

＜表彰＞　令和3年度かごしまｼﾞｭﾆｱ検定ﾁｬﾚﾝｼﾞｬｰ
精松くん　井料くん　田代くん　大久保くん　松井くん
桑田さん　竹内くん　木下くん　松野下くん　肥後くん
原田くん

校長室から

◇今回は、子どもたちの自信や意欲に深く関係する「自己肯定感」を育むということについて考えてみます。自己肯定感とは、「自分を認めている、自分を大切に思っているなど、自分を好意的にとらえる感情」のことです。この感情が高まると、自分に自信が生まれ、積極的に自分を表現し、人と関わることができるとともに、自分だけでなく他人を大切にすることにもつながると言われています。つまり、自己肯定感は子どもたちが学校生活や社会生活を送る上で極めて大切な感情だということができます。◇五月に行われた全国学力・学習状況調査の質問調査の中に、「自分には、よいところがあると思いますか」という自己肯定感にかかわる質問項目があります。本校の三年生のうち、77.6%(県平均+3.6ポイント)の生徒が「あてはまる」・「どちらかというとあてはまる」と回答しています。◇ある診療内科医によると、自己肯定感をよりよく育むためには、「子どもの話をよく聴く」・「子どもの頑張りを認める」・「ありがとうを伝える」の三つのことを心がける必要があると指摘しています。中でも、「子どもの頑張りを認める」ことは、周りが喜んでくれることを学ぶ機会でもあり、認められたことが自信になり、自分を価値ある人間として自己肯定感を育むことになるとのことです。◇夏休み明け、本校においても、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、時差登下校や学校行事の延期・縮小、部活動の練習中止等を行いました。そのため、多くの活躍の場が限られ、辛い思いをした生徒も多かったと思います。今後、感染症の収束を見据えつつ、子どもたちの自信と意欲にあふれた笑顔をたくさん見ることができるよう、教育活動を進めていきたいと思います。